



1 学年通信

前 進

令和5年10月26日

No. 1 2

発行責任者：角田敏文
文 責：須藤 功

壇の岡祭・大成功！

10月21日（土）鮫川中学校体育館にて第46回壇の岡祭がコロナ制限なしで無事に開催されました。保護者の皆様にはたくさんの参加をいただき、生徒たちの作りあげた合唱や学年・意見文発表を実際に見ていただけたことを本当に嬉しく思います。ビッグアートや学年発表など生徒たちが一生懸命に準備してきました。入場制限無く直接届けられるというこれまで当たり前だと思っていたことが当たり前でできなかった3年間を思うと胸が熱くなる思いです。とはいえ、壇の岡祭前の1週間は1学年の欠席者が9名となる日もあったほど、コロナの影響を受けております。そうした合唱や発表の練習もままならない中で本番を迎え、我々1学年の教師たちも不安で仕方ありませんでしたが、生徒たちは本当に良く頑張ったと思います。今できる全力のことをしっかりと体現し、心に響く歌声を響かせてくれた1年生に大きな拍手を送ります。写真は合唱前の緊張した1年生の様子です。一人ひとりの頑張りはもちろん、学級スピーチの関根シェインさんと指揮者の須藤菜々美さん、立派なスピーチと指揮をありがとうございました。



○意見文発表・学年発表

意見文発表では、1学年を代表して水野心海さんが「世界と向き合う」というタイトルで発表しました。堂々と自分の考えを発表し、私たちが考えるべき問題について提起してくれたと思います。

学年発表では、「鮫川村のSDGs」というタイトルで、鮫川村内にある施設見学で分かったことをまとめ、スクリーンに写真などを映して発表しました。施設ごとにグループに分かれて発表する様子は、中学生としての成長を感じることができる堂々とした態度だったと思います。

学年発表の最後を飾ったのは「八朔踊り」です。全校生徒だけでなく来賓の方も一緒に踊っていただき、生徒のみなさんも本当に喜んでいました。揃いの法被に身を包み、太鼓のリズムで踊っている様子はいかがだったでしょうか。こうした発表が出来ましたのも、地域の方々をはじめ多くの方々に支えられているからだと思います。初めての文化祭を経験し、一回り大きく成長したみなさんとともに、残りの学校生活を頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

